

大雪山国立公園に関する評価(アンケート調査より)

I 調査対象

1 自然公園指導員、パークボランティア、山岳会、登山ガイド等

- 設問内容: ① 大雪山国立公園らしい特徴は何と考えるか
② 大雪山のシンボルは何と考えるか
③ 大雪山でどのように自然を満喫してほしいか
④ これが無くなったら「大雪山らしさ」失うと考えられるものは何か

回収数: 67件

2 利用拠点の観光客

- 設問内容: ① 大雪山国立公園らしい特徴は何と考えるか
② 何を期待して大雪山に来たか
③ 大雪山の自然を満喫する際、不足と感じるものは何か
④ 大雪山の自然を満喫する際、「何かおかしい」「問題ではないか」と思うものは何か

回収数: 6件

3 関係機関

- 設問内容: ① 大雪山国立公園らしい特徴は何と考えるか
② 大雪山に来る方にどのようなサービスを提供したいか
③ 大雪山に来る方に提供したくない・制限したいサービスはあるか
④ 大雪山で一番大きな課題は何か

回収数: 56件

4 一般国民(事務所ホームページを活用)

- 設問内容: ① 大雪山国立公園らしい特徴は何と考えるか
② 大雪山の自然を満喫するには、どのようにしたいか
③ 大雪山の自然を満喫する際、「何かおかしい」「問題ではないか」と思うものは何か

回収数: 18件

II アンケート実施期間

平成18年5月27日～6月5日

大雪山国立公園についてのアンケート集計結果(自然公園指導員、PV、山岳会、登山ガイド等)

属性		問1	問2	問3	問4
初来園 (年前)	年平均 来園 回数	大雪山の中で、最も国立公園らしい特徴はなんだと思いますか。3つ挙げて下さい	大雪山のシンボルは何か、と聴かれたらどのように答えますか	大雪山に来る方にはどのように自然を満喫して欲しいですか	これが無くなったら「大雪山らしさ」が失われてしまう、と思われるものは何ですか
31-50	11回 以上	・御鉢平の景観。	・雄大な景観。	・御鉢平を一周して欲しい。	・何気なく広がるお花畑や雪渓。むやみに管理されていないのが嬉しい。
		・高根ヶ原から望むトムラウシ山。 ・十勝岳雲の平から望む旭岳と樹海。	・お花畑の広がりと雪渓。	・ぜひ山中泊して夕焼け、星空、朝焼けを楽しんで、風の音を聞いて欲しい。	
31-50	6-10	・日本最大の広さを持ち、今でも旭岳は噴煙を上げる。 ・高山蝶(ウスバキチョウ)と高山植物(コマクサ)の関係。 ・構造土。	・(大町桂月の格言より)「富士山に登って山岳の高さを語れ。大雪山に登って山岳の大きさを語れ」	・高山植物との出会い。	・多様な植物の生育環境。
51年前 以上	11回 以上	・チョウノスケソウ、コマクサ。	・黒岳と朝日岳、四季を通してのロープウェイからの眺望。	・山を見て満喫するか、季節の花を見て満喫するか、連なりの山に登って楽しむか、写真を撮りながらなど余裕を持って山行き出来る計画が欲しいと思う。	・海外を問わずいろんなツアー会社が毎年増加しており、出発点、テントなどが集中され、満パイになることからガイドのマナー指導が行き届かない。 ・トイレが少なく、今の携帯トイレがどれだけ活用されているかが問題です。 ・テント場を少なくとも2箇所ぐらい設けてはどうかと思う。
		・黒岳山頂から見た御鉢平の一望と北嶺岳の自然の眺望。	・旭岳が反映されている夫婦池と姿見の池の壮大さ。		
		・旭岳山頂から一円。	・大雪山はやはりトムラウシ山の踏破が最高の夢でしょう。		
31-50	6-10	・大陸的な広がりを持つ国立公園中、最も広大な高山地域。 ・国道237号線 上富良野～上富良野間から見られる十勝岳連峰の眺め。 ・壮大な火山の景観と、数多くの高山植物群落、湿原。	・主月の「大雪山に登って山岳の大きさを語れ」という言葉で、実際旭岳を初め2000m前後の山々が20数座あるし、動植物も多く原始林も深く温泉が豊富。	・広々とした山岳美、樹海美等、身近なところで(それぞれ個々にあった)自然を感じて欲しい。	・登山、ブーム、登山者の増大により、登山道やキャンプ場やトイレが不足しており、このままでは大雪山らしさが失われる。
21-30	6-10	・大雪山は石狩川の源である。 ・総称の「カムイミタラ」 ・成長を続ける活火山。	・北海道の最高峰旭岳の勇姿とこれに連なる峰々の広大な自然の深さ。	・下界では見れない山の花々。連山に登ってそれぞれ違う魅力をもつ。 ・秋の紅葉は必見。 ・大雪山に点在する温泉。	・大雪山の自然を守るための維持管理を援助し、時には指導できる人々がいなくなったとき。
31-50	2-5	・五色ヶ原の花群。 ・沼原から見たトムラウシ山。 ・山岳の大きさ。	・山岳の大きさ。 ・高山植物群の広さ。	・雄大な山岳景観と高山植物等自然資源。	・自然の風景、清潔感。
31-50	2-5	・五色ヶ原の高山植物群落地とトムラウシの遠望。 ・白雲岳～中別岳の広大な高原状の屋根(高根ヶ原)。 ・十勝岳を中心とした活火山景観とオプタテシケの秀峰。	・北海道最高峰の旭岳。 ・数多い広大な高山植物群落(お花畑)。 ・山麓の広大な原生林(三国峠から十勝三股の眺望・旭岳山麓の針広混交林等)。	・広大な山岳地での多様な登山ルート、山麓・山腹部の多くの温泉、湖沼等、極めてバラエティにとんだ自然・景観を有することから、多様な利用が可能であり、個性的な利用を推奨することが必要と考える。	・大雪山らしさ＝「ヌタカムウシュツベ」であり、神々を感じる場であるべきである。従って、「静寂さ」が最も重要であることから、登山利用者数の制限＝調整を図るべきである。
21-30	6-10	・美瑛近辺からの十勝連峰の景観。 ・五色ヶ原の高山植物の大群落。 ・山スキーが楽しめる。	・広大な面積に広がる高山植物の大群落。	・トムラウシ山に登って広大な景観を楽しんでほしい。 ・ヒサゴ沼でキャンプして過ごす。 ・紅葉の時期の大雪山を楽しむ。	・登山する人々が増加しすぎて山に負担をかけている。 ・旅行会社等のツアーによる大人数での登山も山に負担をかける。
31-50	6-10	・旭岳を最高峰として、大雪山群・十勝岳連峰・石狩山群の大山岳地帯であること。 ・高山植物が楽しめる。 ・山腹にある北方針葉樹林地帯であること。	・旭岳を主峰とした、大山岳公園であること。 ・北海道の大河・石狩川・十勝川の源流であること。	・山岳公園への登山で御鉢平の大パノラマを紹介したい。	・高山植物帯。 ・ヒグマとの共生。
11-20	11回以上	・広大な花の群落。 ・山頂や登山口から見られる森林の広がり。 ・汗を流せる温泉がある。	・不便であることが魅力であり、人を引きつける。 ・高い山の連なりと残雪の美しさ。 ・固有の動植物が見られる。	・旭岳の頂上に立って欲しい。殆どの山が見渡せます。 ・泊まって満天の星空を一度見て下さい。	・植物。夏の暑い日、花のにおいでむせかえり、ミンパチの羽音がブンブンしている光景が失われてしまったとき。
31-50	11回以上	・広大な山岳景観と樹林帯 ・豊富な高山植物群落と動物たち。 ・メリハリのある四季折々の自然美。	・豊かな自然と原始性。石狩川・十勝川と各支流が本道に住む人々に命の水を供給し、原始性豊かな樹林は清澄な空気を与えてくれている。 ・大雪山のおかげで農業は盛んで「うまい食料」の供給基地となっている。	・旭岳に登って広大な山並みを眺め高山植物群落の間を歩き本当の自然とは素晴らしいもので美しいものだと感じて欲しい。また、秋の紅葉の美しさ、厳寒の厳しさも味わって自然理解を深めて欲しい。	・原始性を保っていることが一番の特徴だから、入園者にも協力を呼びかけトイレを作り、登山者が安心して歩けるように山を汚さぬよう協力金も徴収して良い。ツアー等の多数の集団にはガイドを付けマナーの指導と事故防止を企るなど早く手を打つ必要がある。
21-30	11回以上	・黒岳七合目付近の高原草本群落はお花畑の最高にふさわしく思います。 ・沼ノ原の池沼群よりトムラウシ山を望む・五色ヶ原からトムラウシ山を望む。 ・山域が4箇所に分かれ、それぞれが個性ある特徴を持っている。	・多種多様な山の自然が手つかずのまま残されている。 ・高山植物ではダイセツトリカブト。動物では森林帯のヒグマ・エゾシカ。 ・高山帯のナキウサギ、ウスバギチョウ。	・山歩きの装備を十分準備の上入山して欲しい。自然の厳しさも学習して楽しんで欲しい。	・人が入りすぎること(ゴミ等が増える)。
31-50	11回以上	・雄大な自然と雪渓のコントラスト。 ・大沼から見たトムラウシ山。 ・五色ヶ原のお花畑。	・クワウンナイ川などの美しい沢。 ・自然の雄大さ。	・のんびりと時間をかけて過ごして欲しい。	・広いお花畑と美しい景観。

属性		問1	問2	問3	問4
初来園 (年前)	年平均 来園 回数	大雪山の中で、最も国立公園らしい特徴はなんだと思いますか。3つ挙げて下さい	大雪山のシンボルは何か、と聴かれたらどのように答えますか	大雪山に来る方にはどのように自然を満喫して欲しいですか	これが無くなったら「大雪山らしさ」が失われてしまう、と思われるものは何ですか
51年前 以上	2-5	・自然が多く残っていること。 ・2000m以上の山が多くあり高山植物の種類が多いこと。 ・晴天で空気が澄んでいると北海道の山々が見渡せること。	・北海道で一番高い山があり、大雪山という名の山がないこと。 ・日本で一番広い国立公園であること。 ・北海道の中心に位置する国立公園であること。	・大雪山の四季を感じて欲しい。また、山麓の自然もトレッキング等で楽しんで欲しい。 ・大雪の広さと各山の特徴を知って欲しいと感じます。	・多くの人が入り、コース以外が荒らされ自然が壊れること。 自然との共生が無くなったとき。
51年前 以上	6-10	・所々に有る高山植物の群落。	・旭岳。 ・高山植物。	・四季折々の草花。	・高山植物。
51年前 以上	6-10	・白雲岳山頂から望む西方の広大な山岳美。 ・五色ヶ原の広大な高山植物群。 ・三国峠から望む十勝三股の眺望。	・北海道の最高峰：旭岳。 ・威風堂々としたトムラウシ山。	・比較的用户の少ない、東大雪山系で大自然に接してみても？	・過大な利用者の入り込みによる各種の弊害。
11-20	8-10	・ヒグマの生息地。 ・たくさんの種類の高山植物があること。 ・エリアが広いこと。	・トムラウシ山。 ・天人峡温泉。 ・層雲峡温泉。	・旭岳に登ること。	・豊かな森と川と大雪山連峰。
11-20	8-10	・23万haの広大な山岳公園であること。 ・利用施設[有料]が少ないこと。 ・木道等の施設整備が遅れていること。	・夏山まで残る残雪の多さ。 ・原始原等の広大なお花畑。 ・化雲ヶ岳からトムラウシ山に至る稜線上の日本庭園。	・高山帯の下方に広がる森林の豊かさにふれて欲しい。	・奥深さ(人里から遠いこと)。
31-50	11回 以上	・広大な面積。 ・広々とした高山帯。 ・スケールの大きいお花畑。	・高山帯の広大なツンドラ地帯。 ・裾合平や五色ヶ原などの広大なお花畑。	・スケールの大きなお花畑を見て欲しい。 ・見事な紅葉を見て欲しい。	・広大さ。
21-30	11回 以上	・比較的低い標高で高山植物の群落が見られる ・ロープウェイ、リフトが整備され子供・老人でも登山気分が味わえる ・十勝・上川と広い	・桂月氏が書き残したように山岳公園での広さ ・高山植物の大群落	・ルートを守って山の広さを知ってほしい	・豊富な高山植物
21-30	2-5	・雄大な景観 ・勇壮な山並 ・鬱蒼とした原生林	・主峰旭岳 ・高山植物群 ・高山蝶	・素晴らしい山岳美を堪能してほしい	・可憐な高山植物達
11-20	?	・白雲小屋から見たトムラウシ山 ・お鉢平 ・トムラウシ山頂上からの全景 ・(番外)大雪山の花	・秋の紅葉(特に赤岳、高平温泉) ・夏のお花畑 ・旭岳、トムラウシ、十勝岳、ニベツツ山	・最低でも一泊の小屋泊をしてゆっくりと登山をしてほしい	・登山道の荒廃により土砂が流出している、木道による登山道を整備してほしい(本来は木道はいらないのですが)自然が守られている大雪山であってほしい
31-50	11回 以上	・旭岳頂上からの360°の眺望 ・トムラウシ山に向かう2,000m台地の7月上旬の花々と北沼へと落ちる雪の塊 ・高根ヶ原の花たち(ミヤマゲンゲ、コマ草、オミナエシ、クロユリ、コゲクラ...6月下旬～7月下旬までの)	・広大な自然と静寂があり貴重な固有の植物 ・動物が生息している聖域であること	・何処か一つの山に登るのではなくせめて一泊しゆっくりと星空を眺め花の色を確かめ冷たい水を飲んで美味しい空気を体いっぱいにして行って欲しいと思います	・登山道周辺にある花々と春夏秋冬の景色。そのためににより登山道の整備を望みます
21-30	0-1	・広大な高山植物の群落と豊富さ ・登山ルートが多数あること ・労少なく徒走が楽しめること	・四季それぞれのすばらしさ、美しさ ・なんとと言っても広大さと穏やかな山容 ・ナキウサギと高山蝶	・特異な山容の白雲山とナキウサギの住むトムラウシ山と登山途中に楽しめる自然が作った日本庭園の美しさ	・手つかずの自然と多様な動植物
21-30	2-5	・沼ノ原から見たトムラウシ山 ・高根ヶ原、五色ヶ原の高山植物群 ・高原沼や当麻乗越の紅葉	・高山植物 ・雄大な山岳美 ・シマフクロウ、ナキウサギ、キンメフクロウやミユビゲラ	・人を呼ぶという利用を制限すべきです。(トイレ・盗掘・登山道の荒廃が多すぎる)	・問2の大雪山のシンボルであって、多様性の豊かさを保全、回答すべきです
51年前 以上	11回 以上	・高根ヶ原の風衝地とそこに咲く花 ・お鉢めぐり(北海から旭岳をみながら間宮に向かう雄大な眺め) ・動・植物が多種あること	・旭岳 ・トムラウシの沼 ・大塚・小塚のナキウサギ、紅葉	・どの山でも良いから頂上に登り、尾根を歩いて大雪山の広さ、雄大さを感じて欲しい	・雄大な自然(なくなるものではないと思うが)
31-50	2-5	・大自然がそのまま残されていること ・山の広さとその美しさ	・大自然がそのまま残されていること	・大雪山山系に登り見て頂けば、自然の素晴らしさを感じ、自ずと自然の大切さを感じ取って欲しい	・自然
?	?	・春～初夏にかけて三股から展望出来る山脈に残る残雪と緑のコントラストの景色 ・国立公園内の温泉街では、貴重な高山植物が楽しめる ・秋の紅葉	・大自然	・のんびりと景色を見て、自然に触れて、雄大な自然に溶け込んで癒されてもらいたい	・自然(森林・野生動物・草花)
31-50	11回 以上	・日本一広い山岳公園である(大町桂月の言葉) ・高山植物が豊富である ・冬の厳しさがある(自分を癒してくれるところである) ・白雲岳からの360°	・北海道の尾根である。空気が美味しい。温泉が多くある。登山道が多くある。沢山の山を楽しむことができる。四季の変化がある。高山植物の種類が多い。	・とにかく雨天でも、ゴンドラに乗って一歩でも国立公園の中に足を運んで、北国の高山植物を愛でてもらおう。都会にはない凛とした空気を肌で感じてもらう。	・高山植物。緑。温泉。動物野鳥。高山蝶。厳しい気象環境。
51年前 以上	2-5	・高山植物の大群落が随所にあること ・〇〇平・〇〇ヶ原と呼ばれる地域の高層湿原と高山湖沼群がある ・山頂部が比較的平坦で雄大であり、気楽に山歩きが楽しめる	・高山植物の大群落 ・高層湿原と高山湖沼群の四季の変化 ・優美であり、雄大な景観	・赤岳登山(途中のクマクサ平までも良い)。高原沼一周。姿見平一周。	・高山植物群落

属性		問1	問2	問3	問4
初来園 (年前)	年平均 来園 回数	大雪山の中で、最も国立公園らしい特徴はなんだと思いますか。3つ挙げて下さい	大雪山のシンボルは何か、と聴かれたらどのように答えますか	大雪山に来る方にはどのように自然を満喫して欲しいですか	これが無くなったら「大雪山らしさ」が失われてしまう、と思われるものは何ですか
21-30	11回 以上	・広大な面積 ・世界に誇れる植物群 ・黒岳山頂から見たお鉢平	・白鳥の雪渓 ・お鉢平 ・高山植物	・黒岳に登ることで植物の移り変わりの水垂分布を実感して欲しい	・大自然と動植物の融合
6-10	11回 以上	・高山植物豊であること ・四季を通して楽しむことができる ・ヒグマなどの野生動物が生きていける	・ナキウサギ	・自分に合ったスタイルで山を楽しみ、景観だけでなく、山の歴史や地域の人々とのつながりなどを見て欲しい	・雪
51年前 以上	11回 以上	・高山植物の群落の多いこと ・短時間で雄大な景色を満喫出来る ・特別天然記念物との出会い	・高山植物と山と雪渓の調和	・夏の高山植物、秋の紅葉	・人工的な整備は出来だけしない事。高山植物が失われること。
1-5	2-5	・きれいな水を与えている ・地元の人が大切にしている ・ゴミがない	・ふところの深さ ・金庫岩 ・お花	・まず町から山をのぞみ、駅に着くまでの自然を感じ、厳しく優しい山に登らせてもらっているという風にただそこにある自然の中に参加させてもらっているという思いを新たにしてほしいです	・お花畑
11-20	?	・国立公園の広さ ・山の花畑の大きさ(スケール) ・貴重な動植物を気軽に鑑賞することができる	・旭岳	・天気の良い日に、花や鳥を見て山々の自然を大切に思っていて欲しい	・大事な自然。観光客・登山客を分けて考える(便利すぎないように、ロープウェイ道など、山深く入らないように)
31-50	11回 以上	・旭岳を中心とする山並み ・高山植物及びその花 ・ナキウサギや蝶	・旭岳 ・高山植物の花	・日本最大の山岳公園を歩き、動植物を観察する	・前述の景観や動植物
51年前 以上	2-5	・お鉢平を中心に一周する時の様々な景観 ・トムラウシに向かうアプローチのお花畑の素晴らしさ ・白雲岳頂上により見る高根ヶ原に続く化雲の眺望	・何と言っても北海道の最高峰、旭岳から見る大パノラマの風景である	・山中でのキャンプの都会では見られぬ夜空の星の美しさを堪能して欲しい	・山登りは一部岳人と称する者だけのものではないと言われるが、混雑する山行はいただけない。特にツアーの登山は好ましくない。
31-50	2-5	・山域の広さ(神奈川県とほぼ同じ広さ) ・山小屋が旅館的でなく簡便な施設であること ・大雪山にしかない動植物分布していること	・旭岳 ・エゾナキウサギ ・ウスバキチョウ	・雲上の人のごとくお花畑や山々を見ながら散策すること	・山の厳しさを失い観光的になりすぎること(ロープウェイや旅館の整備など人工的に手を加えること)但し、トイレ施設は除きます
?	?	・雄大さ(広い地域なので様々なところからアクセス可) ・原始性(人の手が入っていない豊かな自然) ・高山植物の豊かさ(世界的にも比類なき宝)	・雄大さ ・原始性 ・高山植物の豊かさ	・『見させていただきます』という謙虚な姿勢が大切です	・問2の回答の3点
31-50	2-5	・五色ヶ原の花の群生 ・旭岳の頂上から見たトムラウシ ・ゴミは持って帰る	・日本一の国立公園である ・ナキウサギがいる氷河期の生き残り	・テント泊をし、昼と夜の山の変化を体験して欲しいです	・高山植物群生地が減ること
31-50	11回 以上	・広大で連続する高山帯 ・高山植物の大群落 ・豊かな氷河期の遺存種	・ウスバキチョウで代表される氷河期の遺存種の生い立ちとその自然史	・広大な大雪山の景観の中で大雪山の自然が形成されてきた地史的背景に思いをめぐらせて欲しい	・ウスバキチョウ
51年前 以上	2-5	・黒岳からみた大噴火口のお鉢の大きさ ・高根ヶ原のコマクサ ・沼野が原から五色にかけて、銀泉台から赤岳までの紅葉	・旭岳	・足の弱い人は旭岳ロープウェイで姿見の池か黒岳ロープウェイで5合目(出来たら黒岳山頂、無理しない)	・高原温泉からの登山規制(監視)(決して管理ではなく安全のためなので必要である)
21-30	2-5	・雄大な景観 ・天然記念物(蝶) ・厳しい自然環境	・ナキウサギ	・紅葉の大パノラマをみてほしい	・高山動植物
31-50	11回 以上	・日本で一番広い国立公園で手つかずの森が沢山残っていること ・ナキウサギ・ミヤバイワナなどの珍しい生き物、固有種、天然記念物が多いこと ・火山、永久凍土など地質的に豊か	・豊かな自然や温泉、ナキウサギ、エゾマツ	・時間に余裕をもってゆっくりと過ごす(見るところが沢山ある)	・自然
31-50	6-10	・五色ヶ原のお花畑とトムラウシ ・積雪時における雪質(パウダー)とその積雪量(永久凍土等) ・高山植物の豊かさ	・公園の広さ(富士山に登り山の高さを知り、大雪に登り山の広さを知る。大町桂月) ・日本最大のお花畑 ・ウスバキチョウ	・来られる方の嗜好(花・ピークスキーなど)に合わせ、広い大雪の複数の箇所を歩いてもらい、最も気に入った所を十分に堪能するため滞在してもらう	・本州の山小屋のように有人で宿泊施設を備えた山小屋が出来るようなことがあれば大雪らしさは失われる
11-20	11回 以上	・タウシュベツ川橋梁から見るニベツ山 ・三国峠から見る樹海 ・森に囲まれた糠平湖	・森と山と湖 ・土幌線の廃線後	・3~4日間は滞在して、ゆっくりした時間を過ごす	・豊かな自然環境
31-50	6-10	・数々の高層湿原(原始が原、五色ヶ原、黄金が原、沼ノ原など) ・白雲岳、高根ヶ原一帯の構造土 ・日本最大の国立公園(景観、多様な動植物の生育状況)	・北部の旭岳、中央部のトムラウシ山、南部の十勝岳 ・温泉(主な入り口には必ず温泉がある) ・ナキウサギ	・花の群落の素晴らしさ	・お花畑が荒れて絶滅種が増えていくこと

属性		問1	問2	問3	問4
初来園 (年前)	年平均 来園 回数	大雪山の中で、最も国立公園らしい特徴はなんだと思いますか。3つ挙げて下さい	大雪山のシンボルは何か、と聴かれたらどのように答えますか	大雪山に来る方にはどのように自然を満喫して欲しいですか	これが無くなったら「大雪山らしさ」が失われてしまう、と思われるものは何ですか
21-30	6-10	・動植物の生態系が維持されている(登山者の増加による悪化も見られる) ・人間の手があまり入っていない自然が残されている ・四季により様々な表情の自然が味わえる(新緑、高山植物、紅葉、冬山)	・トムラウシ山、ナキウサギ、コマクサとウスバキ蝶の関係	・四季折々の広大な自然を体感し、時間の許す限り貴重な動植物をじっくりと観察する(たとえば植物図鑑と見比べながら花の名前、特徴を覚える)	・貴重な動植物の生態系
21-30	11回以上	・高原植物群落、五色ヶ原、化雲平 ・旭岳から(頂上から)の大パノラマ ・温泉が大雪山国立公園が多いので楽しい	・旭岳 ・雄大な高山植物群落 ・ヒグマ	・旭岳温泉、層雲峡温泉に泊まって時間にゆとりをもって旭岳のすそ野の高山植物を見たり黒岳に登って途中の花々を楽しむ頂上から雄大な大雪を感じてもらう	・高山植物、心ない入山者がふみつけたり、持ち去っていく。登山口の常駐詰め所。
21-30	6-10	・日本一群生しているお花畑 ・広大である	・種々の花 ・雪	・急がずゆっくり登山、冬に森に入ってタンネを見て欲しい	・花
51年前以上	11回以上	・高山植物の種類の豊富さと密度の高さ ・国立公園の広大さと厳しい気象条件 ・北方大陸気候(構造土・永久凍土)風土	・ナキウサギ ・ウスバキチョウ ・ギンザンマシコ	・観光客(個人・団体)多くは大雪山の玄関口で下山が多いです。時間を充分使って中央圏まで観て頂きたい。	・登山路(周辺の植物や土壌の流失)(又、あることによって「らしさを失う物」もあり。あまりにロープが多すぎます)
51年前以上	11回以上	・豊かな大自然 ・豊かな動植物 ・山岳景観	・北海道の最高峰旭岳 ・高山植物群	・ある程度の日数をかけて、山岳景観と高山植物を見てほしい(3~4日)	・高山植物(特にお花)
11-20	2-5	・道内一の標高2290m ・旭川市から眺めた姿 ・連峰の原始林	・道内一の標高 ・原始の自然が残っている ・頂上からの眺め	・原始林と自然と頂上からの眺めを満喫して欲しい	・高山植物、原始林
31-50	2-5	・広大な山岳景観 ・北海道形成の歴史と火山活動 ・多様な動植物の生息と分布	・日本一広い山 ・豊富な高山植物群落 ・永久凍土	・縦走登山をする(体力・マナーを備えていること)	・山行きの困難さと不便さ(本州の山のような便利さと比べ)
11-20	11回以上	・登山基地 ・三国峠から見える大樹海 ・三国峠にある分水嶺(十勝、石狩、北見)	・三国峠	・東大雪博物館で歴史、概略を知り、ガイドセンターのネイチャーツアーに参加し、この地域を深く知って欲しい	・人工物が何もないエリア
31-50	11回以上	・豊富な高山植物 ・雄大な自然の広がり ・自然の厳しさ	・高山植物 ・雄大さ(広さ)	・高山植物を見て欲しい ・広大な広がり満喫して欲しい	・高山植物
31-50	6-10	・公園の面積は日本一広い ・高山植物の種類が多く短期間に開花 ・広くて短期間で見てまわれない	・北海道の最高峰「旭岳」	・温泉に入り、山に登り、高山植物(お花)を見て欲しい。ただし、日帰りでは無理でしょう。	・登山道を整備しすぎること(木道など)。ただし、山中にはWCがほしい
31-50	0-1	・北海道において高度の高い山々が連なっていること ・初夏から晩秋に動植物の種類が多いこと(地域も広いことから当然か?) ・コマクサの咲く化雲岳周辺	・最高峰の旭岳 ・花と岩石の山トムラウシ山 ・オプタテシケ又はニベソツ山	・大雪山は6月下旬より8月末頃まで2泊くらいで訪れ、その素晴らしさ(高山植物を主として)を愛でることが理想である	
31-50	11回以上	・広大な高山自然環境に恵まれていること(今のところ) ・大雪山国立公園固有の動植物多いこと ・氷河期の生き残りといわれる動植物が多いこと	・北海道の屋根といわれる広大な高山帯であること ・種類の多い高山植物群落	・種類の多い高山植物観賞、山頂からの大パノラマ	・広大な高山植物及び生物(動物、蝶等)の消失
31-50	11回以上	・沼ノ原の大沼に写るトムラウシ ・富良野岳〜旭岳・黒岳への縦走(広さを楽しめる・テントなしでは不可能なところ) ・レリックなど北方系の動植物	・ナキウサギ・ヒグマ・フクロウ ・コマクサ・エゾゴザクラ・トリカブト	・滞在してゆっくり手つかずの所を見て欲しい	・本州のような山小屋が多くなり、登山者等が列をなすようになる
31-50	2-5	・山岳の景観火山 ・高山植物と残雪 ・動物、特に熊	・旭岳〜北海道の最高峰からの展望 ・雪〜初雪と残雪 ・高山植物、高山蝶、ヒグマ	・観光客なら旭岳の姿見の池近辺の散策、登山者ならトムラウシ近辺での泊まり	・不便さがなくなり、便利になったらいいかなー
6-10	?	・日本を代表する自然がある(高山植物の群落、多様な植生)こと ・ロープウェイを利用して気軽に高山植物を楽しめること	・ギンザンマシコの巣 ・ナキウサギ ・そこで働くガイドの笑顔	・登山道を整備すること。人の楽しみを阻害するのではなく促進するような楽しみ方	・パークレンジャー、ロープウェイ、高山植物、温泉、高山蝶、多様な生態系
31-50	2-5	・国内の他山域に比較して低高度に高山系動植物が生息していること ・原始のままの所が多く、山域が広く大きいこと ・カルデラ地形や永久凍土があること	・道内最高峰の旭岳を筆頭とする山域の峰々 ・稀少種の動植物 ・四季の美しさ、特に雪渓模様、紅葉、冬景色	・ゆったりとした日程で、できれば Gondラ・リフトを使わずに山域を楽しむこと。また、残雪期にスキーやスノーシューを利用して縦走あるいはトレッキングすること	・これがあったら「ー」が失われるという意味で...商業ベースの山小屋、これ以上の車道などの整備、また Gondラやリフトがなくなり、要所にトイレが整備されれば大雪山らしさが守られていくと思う
31-50	2-5	・高山植物の大群落 ・広大な山客 ・沼ノ原からみたトムラウシ	・多種類の高山植物 ・春の花、紅葉、初雪が同時に見れる	・高山植物	
31-50	11回以上	・十勝岳、旭岳の噴煙 ・白金、天人峽、旭岳、層雲峡の温泉街と温泉ホテル ・高山の動植物	・旭岳・層雲峡のロープウェイ	・自然風景を眺め高山植物を観ての食事	・高山の動植物
51年前以上	2-5	・6月の残雪風景 ・夏の花畑 ・春山スキーが楽しめること	・雄大な風景(残雪時) ・高山植物の大群落		・花、雪、動物

属性		問1	問2	問3	問4
初来園 (年前)	年平均 来園 回数	大雪山の中で、最も国立公園らしい特徴はなんだと思いますか。3つ挙げて下さい	大雪山のシンボルは何か、と聴かれたらどのように答えますか	大雪山に来る方にはどのように自然を満喫して欲しいですか	これが無くなったら「大雪山らしさ」が失われてしまう、と思われるものは何ですか
31-50	0-1回		・豊富な氷河期の依存種 ・周氷河地形	・少人数でゆっくり歩くこと	・固有種 ・周氷河地形

実施時期：平成18年5月27日～6月5日 実施方法：自然公園指導員、PV、山岳会、登山ガイド等に対し郵送により実施

大雪山国立公園についてのアンケート集計結果(利用拠点の観光者)

属性		問1	問2	問3	問4
住所	来園回数	大雪山の中で、最も国立公園らしい特徴はなんだと思いますか。3つ挙げて下さい	大雪山にはどういことを期待して来訪されましたか	大雪山の自然を満喫する際に、「これ」が足りない」「こんなものがあればよい」と思われたものはありましたか	大雪山の自然を満喫する際に、「何か」おかしい、あるいは問題ではないか」と思われたことがあれば何でも書いて下さい
北海道東川町	?	・素晴らしい景観。 ・守られている植物。	・登山道の散策。		
北海道旭川市	20	・日本最大の山岳公園 ・高山植物群落規模が大。 ・ヒグマ生息地。	・高山性動植物、各種山岳の眺望を眺めることと運動(健康維持)のため。	・山小屋の数が少ない。 ・生物、地質に関する案内板を多く設置して欲しい。	・自然と調和した登山道を充実して欲しい。
北海道旭川市	?	・自然がたくさん残っていること。 ・お花畑が近い距離で楽しめること。 ・紅葉がきれい。	・自然の形を残して欲しい。	・インターネット上にホームページがあるので十分です。	
北海道旭川市	多	・旭平周辺。 ・こまくさ平周辺。 ・高山植物のすばらしさ。	・エゾマツと春の花。	・旭岳、黒岳に向かう旭川からの早朝バス。	
?	?	・高山植物の花。 ・見晴らしがよいこと。	・山に登りお風呂に入って帰ってくることに。		
?	?	・高山の花。 ・広いこと。 ・美しい山なみ。	・お花をみたり人との出会い。		

実施時期: 平成18年5月27日～6月5日

実施方法: 利用拠点の観光者に対しに聞き取り等により実施

大雪山国立公園についてのアンケート集計結果(関係機関)

属性			問 1	問 2	問 3	問 4
住所	居住 年数	公園 との 関わり	大雪山の中で、最も国立公園らしい特徴はなんだと思いますか。3つ挙げて下さい	大雪山に来る方にはどのようなサービスを提供できればよいとお考えですか	大雪山に来る方に提供したくないサービス制限したいサービスはありますか	大雪山で一番大きな課題は何だと思えますか
上川町	21	民間企業	・銀泉台、高原温泉付近の紅葉景観。 ・朝陽山(パノラマ台)から見た黒岳の景観。 ・御鉢平を取り囲む山岳群。	・リアルタイムな天候情報と、服装装備等、安全往来に係る情報。 ・提供できるサービスを明確に表示し、それ以外は不可能と周知し無理な期待を抱かせない。	・過度な商業活動や宣伝(TVクルーのやらせ報道)	・遊歩道とトイレの早急な整備。 ・登山者より入山料を徴収し、国立公園整備振興基金に充てる施策。 ・幹線交通ルート(39号線等)の歩行者、自転車、観光マイカー、業務車両(特にトラック)の事故防止策。
上川町	44	民間企業	・「日本の滝百選」に選ばれた銀河・流星の滝 ・夏は登山、秋は紅葉、冬はスキーと一年中楽しめる公園	・公共駐車場の情報(特に紅葉時期、土日の交通整理)等		
旭川市	3	民間企業	・高山植物 ・紅葉 ・2,000m級の山々が連なる景観	・手つかずの自然を見せること	・マイカー規制	・自然環境の保全
旭川市	1	その他	・旭川市内から見た春の大雪山連峰 ・7月から8月にかけてのお花畑	・天候状態をリアルタイムで知ることができるようにすること(電話、HPなど)	・ホテル、旅館などの無秩序な看板類	・登山道の荒廃が進行しているが、補修を含めた維持管理の仕組みが確立していない
旭川市	4	地方自治体	・原生的な山岳環境 ・多様な生態系 ・固有の動植物	・黒岳トイレの恒常的な快適利用	・装備が不十分なままの登山ツアー等	・トイレ対策と登山道荒廃
美瑛町	53	その他	・百名山が3つある(旭岳・トムラウシ・十勝岳) ・天然記念物が多い ・四季がはっきりしている	・登山道以外への立入制限	・登山時のストックの禁止(山体崩壊につながる)	・環境の保全
帯広市	36	国の機関	・大雪山連峰 ・湖沼 ・高山植物の大群落、地域特有の生物(鳥、動物、昆虫など)	・一般者～その時期に見頃ものの情報提供、注意箇所の情報提供 ・登山者～携帯トイレの無料配布又は販売、注意喚起(マナー)		・登山道のマナーについて ・登山道の荒廃(登山者の増加) ・トイレ(水質、土壌汚染、高山植物の踏みつけによる草類の枯死、踏跡による裸地化)
足寄町	1	国の機関	・山並みの美しさ ・雪と融和した景観	・きれいなトイレの整備、休息場所の確保	・不用意な放送	・ゴミの不法投棄
旭川市	5	国の機関	・十勝岳を含めた大雪山連峰の景観 ・貴重で珍しい動植物を観察出来ること ・登山が気軽に楽しめること	・道路情報等を含めた大雪山国立公園全体の観光情報	・重点的に保護する地区及びその周辺へのマイカーの出入りは規制すべき	・特別保護地区等その利用を厳しく規制すべき所はより規制し、それ以外の所は利用のしやすさや地域振興等につながる管理計画を期待します。特にトイレの整備は急務だと思います。
旭川市	6	国の機関	・大雪山に行ったことがない	・行ったことがないためわからないが、観光の見所を楽しみやすい雰囲気や地図にしてわかりやすくなった方がいい。その場所まで行くために道順もわかりやすくなっているといいと思う	・行ったことがないのでよくわからないが、なるべくありのままを見てもらえばいいと思う。マイカーで入れる場所はある程度確保した方がいいと思う	・わからない
旭川市	3	国の機関	・雄大な山岳景観 ・良好な景観が楽しめる(見る事が出来る)休憩・飲食サービス施設等の憩いの場所を厳選して提供。訪問者とのふれあいをたいせつにする(良好な地域イメージをもってもら)ガイドサービス ・自然(動植物・森林)		・屋外広告物の乱立、デザインセンスのない沿道施設の建設	・トイレを含む休憩・サービス施設の不足、登山者等の大自然派ではなく、ビギナーにも自然を満喫できるアプローチ的な空間が無い
旭川市	2	国の機関	・十勝岳を含めた大雪山連峰の景観 ・貴重で珍しい動植物を観察出来ること ・登山が気軽に楽しめること	・携帯電話等の通信手段の整備	・特になし	・トイレ、駐車場の整備
旭川市	11	国の機関	・十勝岳を含めた大雪山連峰の景観 ・貴重で珍しい動植物を観察出来ること ・登山が気軽に楽しめること	・マナーに関するルール、避難小屋などの危機管理情報、ビューポイントなどの観光情報	・重点的に保護する地区及びその周辺へのマイカーの出入りは規制すべき	・天候不良時の登山者への行動制限に対する強制力、汚物問題
旭川市	4	国の機関	・手つかずの自然が多い ・知っている者なら、手つかずの自然に対して比較的容易にアプローチできる ・日本離れした景観が多い	・都会とは全く違う所(そこそこ不便でよく、最低限の観光案内と、困ったときに電話などで相談できるセンター)	・公園内の無秩序な開発された姿、無秩序な看板、歓楽街の無駄な音楽など	・一般の人からすると無秩序な開発が進み、本来の自然・景観を損ねていること。また、そう思わせてしまっている現状
旭川市	31	国の機関	・十勝岳を含めた大雪山連峰の景観 ・地球の息吹を感じる大雪山の大自然 ・高山帯の動植物	・道路情報等を含めた大雪山国立公園全体の観光情報及び注意情報	・特になし	・現状を維持すること
旭川市	2	国の機関	・大雪山連峰の遠景 ・四季の変化の鮮やかさ ・登山の縦走ルートがたくさんあること	・大雪ダム近辺に景色をみながらゆっくり軽食やコーヒーを飲める場所があるといい。 ・各社の携帯電話の使用できる登山道が増えると、安心感が増すので、登山客が更に増えるのでは？ ・エゾシカを見るための場所があるのよいのでは？交通事故の関係で「迷惑者」になっていますが、発見すると観光客は道端に車を止めて写真を撮っています。自然な感じで餌付けをして、ここに行けばたいがい見られる、という場所があれば良いと思います。	・大雪山連峰の遠景を阻害するような高い建物は規制するべき	・崩落や交通事故など、安全対策は重要だと思います。安全が確保されていないと安心して観光も出来ないと思います。
旭川市	2	国の機関	・大雪連峰の景色、自然環境 ・大雪ダム ・層雲峡温泉街	・豊かな自然環境に気軽に接する方法(雨竜沼湿原や洞爺湖の火山散策路のような)	・コンビニ	・豊かな自然環境に気軽に接する方法が思い当たらない(雨竜沼湿原や洞爺湖の火山散策路のような)

属性			問 1	問 2	問 3	問 4
住所	居住年数	公園との関わり				
旭川市	3	国の機関	大雪山の中で、最も国立公園らしい特徴はなんだと思いますか。3つ挙げて下さい	大雪山に来る方にはどのようなサービスを提供できればよいとお考えですか	大雪山に来る方に提供したくないサービス制限したいサービスはありますか	大雪山で一番大きな課題は何だと思いますか
旭川市	0.2	国の機関	・広さ・大きさを実感出来る、重畳たる山並み ・貴重種・固有種に限らず豊富な植物・動物相	・交通アクセス、自然状況(紅葉、初雪など)の情報提供やビジターセンターにこんな動物が来ました、など	・営利を目的とした企業・個人の過剰な宣伝など	・入り込み数の増加。トイレの不足等による環境の悪化
旭川市	10	国の機関	・大雪連峰の景色 ・登山 ・大自然	・必要最低限のことだけでよい(道路規制等)	・ゴミが出るような飲食物等の販売	・ゴミのポイ捨て
旭川市	0.2	国の機関	・自然の景色。景観に合わせた様々な人工物との見事な調和	・国立公園なのでサービスは不要と思います。自然があるので他には何も無い方がよいのでは？	・道路工事の通行規制。工事の制限。	・規制を厳しく、自然を徹底して守る。継続は力です。
旭川市	18	国の機関	・十勝岳を含めた大雪山連峰の景観 ・気軽に登山が楽しめること ・クマが住んでいそうなこと(遠目に見てみたい)	・ロープウェイ等のインフラ整備(見てもらうための！) ・地場産食材を使用したスローフードのお店		・自然は大事だと思うが、ロープウェイ等のインフラは整備してもよいのでは、と思う。
旭川市	5	国の機関	・やっぱり内地の人でも知ってる大雪山の景観でしょう ・北海道の豊かな自然を持ち合わせていること ・名前が北海道の冬(雪が積もって景観が良くなる)とマッチングしていること	・景色を見るための駐車出来るスペース。また、39号・273号は特にトイレが少ないのでトイレの設置	・長距離トラック等の過剰なスピードの出し過ぎによる交通危険。ポイ捨てによるゴミ	・今後、北海道を維持していく上で、現状を維持していくことが大事
旭川市	0.2	国の機関	・層雲峡独特の柱状節理 ・国道から見える大雪山連峰 ・秋に見られる雄大な紅葉			・観光に関する道路整備や観光整備
旭川市	30	国の機関	・十勝岳を含めた大雪山連峰の景観			・観光客によるゴミの投棄
旭川市	1	国の機関	・姿見の池に映る旭岳の自然景観 ・エゾマツ・トドマツを主体とした針葉樹林が広がった森林景観 ・山麓にある多くの温泉街を根拠地とした登山等が楽しめること	・観光シーズンの道路情報及び四季折々の見所情報	・貴重種等の情報	・登山道の裸地化の拡大
旭川市	15	国の機関	・大雪山連峰の景観 ・貴重な手つかずの自然が多く残されていること ・索道、登山道等が整備され、気軽に自然にふれあえること	・宿泊、気象、交通情報、イベント、見所等の情報発信	・特になし	・利用と景観、環境等の保全のあり方やバランスについて合意形成がなされていない
旭川市	6	国の機関	・雄大な自然の側面まで近づくことが出来る ・遠景で見た場合、春から初夏にかけての下界の緑と大雪山の白のコントラストがきれい ・自然の脅威も感じることが出来る	・現在通行出来ない遊歩道を通れるように整備する(天城岩付近等)	・道路の通行制限をするべき	・39号が産業道路としての位置づけもあるので、トラック等の交通量が多い。また、観光客の数も増えてゴミやトイレの問題もある。思い切って39号を観光用道路にして、観光客も大雪山全体で人数制限をしたらどうか？
旭川市	4	国の機関	・野生動物や高山植物を見られること ・広大な森林景観を見られること ・人がアウトドアを楽しむながらも自然に配慮していること ・四季折々の大雪山系の表情(国道を走っているだけでも毎日新たな発見が・三国峠付近で鹿を間近に見られる点(北海道に住んでいても間近に自然を感じることが出来ます) ・但し北海道に住んでいると、特殊性はあるにせよ他のどこにでもある風景のため、国立公園らしいという認識はあまり感じられません	・札幌市や旭川市からの季節毎の所要時間やイベント情報(交通機関が限定される大雪山系はマイカー移動が中心で、しかも距離が遠いことで所要時間が一番気になる点)	・道路脇にある旅館・ホテルの看板(今年開通する上川層雲峡ICや上川駅等の交通拠点などにインフォメーション施設を併設し、そこでPRすれば事足りる。観光地に至るまでの道路も大切な景観資源だと思います)	・ロープウェイのお金が高すぎる。価値観の違いがあるにせよ気軽に触れあえる場としてはどうか。国の財産はより多くの人々が共有するべきでは。もし本当に自然を残したいのなら、全ての立入を禁止にすべきだと思います
旭川市	0.2	国の機関	・遠方に望む大雪山連峰の山並み ・四季を通じて自然を体感出来る ・動植物と身近に触れあえることがある	・写真撮影スポットを案内する。また、撮影に際し樹木などが影響しないように高所に視点場を設ける	・地名(観光地)以外の個別の宣伝看板を制限する。観光地で流れる音楽等のボリュームを制限する	・特になし
旭川市	4	国の機関	・大雪山連峰の稜線等景観 ・高山植物、稀少種の存在	・大雪山特有の稀少種等の情報		・観光と環境の両立
旭川市	0.2	国の機関	・旭岳から十勝岳に連なる大雪山連峰の景観(残雪時期の景観) ・層雲峡から大函までの景観(柱状節理及び滝等の景観)	・北海道の大自然を満喫してもらう取り組み。癒しのサービス	・重点的に保護する地区及びその周辺へのマイカーの出入りは規制すべき。商業目的のサービスはある程度規制すべき。	・観光客や登山者のマナー、ゴミ問題、トイレの整備
旭川市	2	国の機関	・火山帯の容姿 ・高山植物と秋の紅葉(赤岳) ・層雲峡などの景勝	・毎日の気象と高山植物の開花など	・ロープウェイの運行情報、層雲峡や旭岳に通じる道路情報(通行規制情報)を発信する	・観光によるゴミ問題
旭川市	23	国の機関	・「旭岳」を主峰とする大雪山連峰 ・四季折々の顔が見れる自然環境	・観光サービス情報の発信		・知名度は高いが行くとういうことが楽しめるのか情報提供が少ない
旭川市	0.3	国の機関	・断崖・絶壁等雄大な自然を実感できること ・ロープウェイである程度まで行けて、そこからの眺めが非常に素晴らしい ・大雪山と各連峰が連なっており、その広大さが特徴と考える	・軽くてできる登山等のガイド	・特になし	・特になし
旭川市	4	国の機関	・木が大きい ・野生動物が多い ・空気がきれい	・車で来る人が多いと思われるので、ラジオでの気象情報、道路情報の提供	・温泉街の過剰な宣伝、看板等	・ゴミを捨てる人が多い
旭川市	4	国の機関	・十勝岳を含めた大雪山連峰の景観 ・ナキウサギ・ウスバキチョウ・クモマベニヒカゲなど貴重な生物を観察できること ・登山が気軽に楽しめること	・道路情報等を含めた大雪山国立公園全体の観光情報やスキー場の情報提供。過去の遭難事故情報や立入禁止区域の提供	・ありません	・トイレの整備の遅れ

属性			問 1	問 2	問 3	問 4
住所	居住年数	公園との関わり	大雪山の中で、最も国立公園らしい特徴はなんだと思いますか。3つ挙げて下さい	大雪山に来る方にはどのようなサービスを提供できればよいとお考えですか	大雪山に来る方に提供したくないサービス制限したいサービスはありますか	大雪山で一番大きな課題は何だと思いますか
旭川市	7	国の機関	・湖水に映る旭岳 ・紅葉	・ふもとの町での観光の目玉(旭山動物園のような)、壮大な景観	・特になし	・ごみ
旭川市	5	国の機関	・国立公園の広さ ・山と高山植物のコントラスト	・山頂の天気や紅葉情報	・マイカー規制	・ゴミと排泄
旭川市	4	国の機関	・山登り	・道路・気象情報	・交通制限	・駐車場
旭川市	5	国の機関	・大雪山の自然豊かな景観 ・人の出入りが制限されている環境 ・空気	・国立公園に指定している必要性。自然の大切さ。	・人の出入りを制限させること。また、期間限定でガイドが付いて普段は入れない地区を見学出来ること	・維持費
旭川市	3	国の機関	・十勝岳を含めた大雪山連峰の景観 ・大雪山連峰の紅葉の美しさ		・大雪山のトイレの整備急務と登山者に対してトイレ料金の強制徴収	・秋の紅葉時期のマイカーの渋滞問題
旭川市	2	国の機関	・北海道を代表する大自然を体験できる ・貴重な動植物を見られるところ ・北海道らしい美しい景観	・インターネットを使用しない人のためにインターネット以外の情報提供	・特になし	・トイレ問題
上川町	0.3	国の機関	・大雪山、石狩川、層雲峡などを包括した景観 ・多様な自然環境 ・温泉が楽しめること	・大雪山国立公園全体の観光情報。情報の入手法がよくわからない		・各種規制事項と観光資源の有効活用との両立(バランス)。大雪山は上川町の地域振興に寄与することから規制面と資源開発の両立が必要
上士幌町	20	その他	・登山基地 ・三国峠から見た景色 ・三国峠にある分水嶺	・安全対策等の情報提供	・駐車場整備等の開発行為	・保護と利用のバランスの不均衡
上士幌町	?	その他				・台風被害地の原生景観への早期復旧 ・ゴミの不法投棄対策
富良野市	10	その他	・自然があらひのままで残っていること(手つかずの自然が残されている) ・貴重な動物がいたり、植物があること	・リアルタイムに今の山の状況を知ることができるシステムがある(あるのかもしれませんが・・・) ・携帯トイレの回収BOXを登山口においてほしい(有料でも可)	・マイカー規制は必要	・自然の保護 ・登山道の整備(自然が破壊されないような方法で登山道が整備されることを望みます)
富良野市	30	その他	・豊富な希少動植物(特に白雲岳・トムラウシ周辺) ・手つかずの広大な自然(お鉢平、トムラウシ周辺、白雲岳周辺等々)	・入山時の気象情報サービス、クマ出没情報	・提供したくないサービス→軽装で入山出来るような登山道整備 ・制限したいサービス→入場制限(特に本州からの素人ツアー)	・ツアー観光客のマナー ・ゴミ問題、テントも持たずに縦走、キャンプ地に大型テントはりっぱなし、希少植物踏み荒らし
富良野市	10	その他	・ロープウェイ(旭岳)があり、高山でも比較的手軽な登山が楽しめる ・高山植物や紅葉、日本一早い初雪など四季を通して楽しめる ・山スキーをパウダースノーで楽しめる	・アクセスの手軽さをアピール出来たらと思います。イメージ的には遠い、行きにくい感じがします	・特になし	・訪れる人のマナー・モラル(ゴミなどの問題)
富良野市	10	その他	・旭岳を中心とする大雪連峰の山並み ・高原沼の紅葉の素晴らしさ ・登山者にとってバラエティーな縦走コースを楽しめること	・ビジターセンターによる体験学習(登山・ハイキングによる動植物観察等)	・観光最盛期や紅葉時期のマイカー規制	・登山道整備 ・環境汚染(観光客・登山客によるゴミ・尿尿・排ガス等)
富良野市	51	その他	・広大な広さ	・黒岳から(層雲峡)旭岳(天ノ峡)への交通機関の確保(1周するのが大変、反対側に降りると交通が不便)。リフト・ゴンドラ等で中腹まで簡単に登れるが、注意が必要なことは充分知らせる		・トイレ・避難小屋の整備
富良野市	30	その他	・花 ・縦走が楽しめること ・様々な角度からの景観	・花の咲き状況や雪情報	・過剰な宣伝でツアー客への斡旋	・トイレの設置か？携帯用トイレの処理箱を増やす
富良野市	50	その他	・大雪は一言で言えば雄大でありスケールが大きいこと。四季折々の変化があり、その壮大感是他を圧するもの ・登山道の花々には心を癒されます。特にチングルマ、チシマノキンバイソウ、ミヤマリンドウ、コマクサ等が素晴らしい ・沼ノ平などの湖沼群が神秘的である	・できるだけ自然のままが一番であり、大雪の素晴らしさを知ってもらうことは大切でありますので正確な情報の発信は必要であります。日帰り登山ツアー等の方々にはゴミを持ち帰って欲しいことと、事前に用を済ませてから登山をして欲しいところがあります	・自然のままの素晴らしさが一番であり、登山のマナーや教育は必要である。過剰な観光案内的なパンフレットは必要ないと思う	・トイレの問題である。行程が長いので必要だと思うが、日帰り等は事前に用を足すような自己マナーの徹底が必要である
富良野市	40	その他	・活火山であり、雄大な山をいろんなコースで登山出来ること ・富良野側から見た柔らかな稜線の優雅な山岳風景と旭川・美瑛から見た険しい稜線の勇壮な山岳風景 ・珍しい植物や高原湿原	・縦走が出来るような避難小屋の配置、適切な気象情報	・安易に登れると勘違いするような情報	・登山、マナーとしてのゴミの持ち帰りや植物などの盗掘防止
南富良野町	34	地方自治体	・高山植物と野生動物の共存 ・広大な面積に渡る自然保護 ・2,000mを超える山々	・素晴らしい景観情報、安全な登山ルート情報、周辺の宿泊及び観光情報	・景観の悪い場所、立入禁止場所	・トイレ(休憩小屋等)の不足
帯広市	20	その他	・春の十勝平野から見た青い空に生える稜線	・出来る限り自然のままの風景	・マイカーの乗り入れ	

実施時期:平成18年5月27日～6月5日

実施方法:関係機関に対し郵送により実施

大雪山国立公園についてのアンケート集計結果(事務所HP)

属性		問 1	問 2	問 3
住所	来園回数	大雪山の中で、最も国立公園らしい特徴はなんだと思いますか。3つ挙げて下さい	大雪山の自然を満喫するには、どこでどのようにすることが考えられますか。	大雪山の自然を満喫する際に、「何かおかしい、あるいは問題ではないか」と思われることがあれば何でも書いて下さい。
北海道 札幌市	20	・五色ヶ原から見た花畑とトムラウシの風景。	・ヒサゴ沼の野営地でしばらく逗留(テント泊)して付近の自然を探索して歩くこと。	・赤岳周辺、トムラウシの日帰り登山ルートがオーバーユースになっている。 ・南沼宿営地のトイレの問題(水場の無くなる夏は特に深刻)。
		・高根ヶ原から見える雄大な山の風景。	・十勝岳からトムラウシ、旭岳を縦走し、大雪山系の雄大さを満喫すること。	・営林署に許可を得てしか入れない地域に、しばしば昆虫採集の人がいるのを見かける。 ・沼の原、大沼のテント泊指定地が大抵水没している。宿営近くの登山道にテントを張っている人もいる。この場所は登山道から近く、クマの出没もあり、宿営指定地から外してもいいのでは？
		・秋の鮮やかな紅葉の風景(高原温泉、銀泉台、裾合平、黄金ヶ原)。	・五色ヶ原の雄大な花畑とトムラウシ周辺の豊かな高山植物を満喫すること。	・三川台は事実上、宿営地となっている状態。今後はどうすることになるのか？十勝岳方面から縦走してくる場合、南沼まで一日で行くのは行程的に無理がある場合あり。
沖縄県 浦添市	1	・高山植物、ナキウサギ、ウスバギチョウ等の希少な野生動物が生息する生態系や、大雪山旭岳といった雄大な風致景観が、自然公園法の国立公園という制度の下で管理されているという点。	・大雪山の貴重な自然を、今後永続して満喫し保全管理していくため、公園利用施設の整備等利便性を求めるだけでなく、整備後に増加するであろう利用者側の保全管理への協力への理解を求めていくことが必要。	・ウスバギチョウを初めとする、北方の希少な蝶類が、マニアの間で乱獲の対象になっている点。「大雪山山頂付近は規制がかかっていることは常識だが、実際には監視体制が出来ていないので云々」と蝶マニアが言っているそうです。公園法に基づく指定動物の種指定が進められていますが、併せて巡視体制の構築が急務と考えられます。
			・(上記の具体例)外来種の植物の侵入を防ぐため、登山の前には靴の裏の土を払うことを願います。	
			・(")ゴミの持ち帰りを指導する。 ・(")植物・動物の採捕は行わないよう指導する。 ・登山道の入り口での案内や、登山ガイドなどの協力を通じて、利用者に普及していく体制を築く。 ・大雪山を満喫するためには、利用過剰気味の登山道を頑丈な歩道として整備して管理するか、利用者指導(=規制)により現状の歩道を活かして維持をするかのどちらが良いかは、慎重な判断を要すると思う。	
?	?	・層雲峡の景観。 ・初夏の花々。 ・公園内に生息する様々な野生動物。	・層雲峡を眺めること。 ・温泉に入ること。	・エゾシカが激増したことによる、森林生態系の劣化が心配。
東京都 八王子市	1	・柱状節理という言葉を知ったのは、滝を見たときで、印象に残っています。 ・エゾオヤマノリンドウとアキノキリンソウが綺麗だったこと(高山植物のお花畑)。	・山の大きさを感じるために、縦走すること。	・それほど深入りしたわけではないので、特に思い当たりません。
北海道 札幌市	30	・原始の環境や生態系が保全されていること。	・テント泊して、ゆったりとした時間の中で自然を楽しむこと。	・トイレ問題: バイオトイレを整備すべきです。黒岳石室のように協力金では不十分なので、コインを入れて通れるようなゲート方式(アメリカの地下鉄のような)はどうでしょうか。
		・人の居住がほとんど無く、営業行為も公園の活用に関連する事業者が主体であること。	・縦走して、様々に移り変わる景色を味わうこと。	・オーバーユース問題: 活用と保全の調和は基本的課題ですが、周知徹底は当然として、自然工法の研究を深められないでしょうか。愛山溪から当麻乗越までの間に採用された工法は一つのヒント。
		・広大な面積と希少な動植物。	・時期によって異なる多様な花を探し歩き、写真を撮ること。	・盗掘問題: 自然公園法の行為規制や罰則適用を、特定希少種指定して加重するように出来ないでしょうか。やり得がまかり通っている感があります。
北海道 札幌市	1	・層雲峡の紅葉	・花の時期の登山	・大勢でツアーを組んで旅行に来る人がいますが、本当に大雪の良さがわかっているのでしょうか？単なる北海道旅行の途中立ち寄りのような気がします。そういう人たちは、決してマナーが良いとは思えません。
		・大雪山の山々	・ロープウェイで眺望を楽しむ	
		・手付かずの自然		
北海道 札幌市	1	・然別湖。これが一番でしょう。	・きちんとガイドに案内してもらうこと。	・最近登山ブームが続いていますが、どうもマナーがついていないような気がします。自然公園はみなぎが大事に扱う(汚さない・採取しない)べきと思いますが、写真を撮るために平気で周りを踏み荒らす人が多い。いっそ、手すり付きの道路にして、脇に行けないようにしたらどうでしょう。もしくは、登山規制がいいと思います。
		・ナキウサギなど氷河期の生き残りが生息していること。	・季節の情報。何時きたらよいか詳しく知りたい。	
		・広大な面積。	・やっぱり登山でしょう。	
北海道 札幌市	30	・ゆるやかに広がる高原、またその近隣のまちからの展望	・黒岳周辺からトムラウシまで、のんびり歩くこと	・全体としての山岳地の管理計画がない。たとえば扇沼の歩道はどのように今後扱われるのか？公園計画に記載されていないとはいえ、実際に利用は増加しており、扇沼山山頂などは野営地化しつつある。 ・山中の施設の整備水準が合理的ではない。避難小屋は実質は山小屋として利用されている。野営指定地でもありながら、美瑛富士にはトイレがない。 ・様々な管理上の取り組みがみられるのに、統制がとれていない。たとえば、北海道は携帯トイレの使用を登山者に呼びかけているが、回収の体制が整っていないところもある。サイン等も統一が必要。特に天人峡温泉などは景色を楽しめないほど行政機関による各種の看板が乱立している。また、協力金も様々な取り組みがみられるが、考え方や徴収方法など統一が必要では？行政機関の敷居の違いなど、一般の利用者には何の意味もない。混乱を生み出しているだけ。
		・高山帯に広がるお花畑、紅葉の美しさ	・近隣のまちからその雄大な山の姿を遠望すること	
		・上記の条件から、さまざまなレベルに合わせてトレッキングが楽しめること		

属性		問 1	問 2	問 3
住所	来園回数	大雪山の中で、最も国立公園らしい特徴はなんだと思いますか。3つ挙げて下さい	大雪山の自然を満喫するには、どこでどのようにすることが考えられますか。	大雪山の自然を満喫する際に、「何かおかしい、あるいは問題ではないか」と思われることがあれば何でも書いて下さい。
北海道 札幌市	10~20	・お鉢周辺の雄大でなだらかな山並み	・いろいろありすぎて、、、難しいですね。森林帯の部分もなかなか良いと思います。	・旭岳石室のところに鐘。あそこにあるのは目障りなので、せめてロープウェイ駅に移設すべき。 ・姿見のロープウェイ駅。姿見に向かって下山してくるとき、まさに景観破壊。 ・お鉢周辺の登山道脇のポール。下界のガードレールに使われるような材質・色のものがあり、あの場所にそぐわない。 ・登山道と交差する雪溪の管理。雪溪をわたる時に登山道から外れ、登山道に戻る際に植物を踏みつける例が多い。植生への影響は相当に大きいと考えられるが、管理・対策がぬるい。
		・人工物がほとんど目に入らない景観		
千葉県 市川市 北海道 東神楽町	無数	・殆どが国有地	・小函が見られるようにならないか？	明治43年太田龍太郎の「石狩川上流雪域保護国立公園の経営の件」(現・大雪山国立公園のこと)また霊山碧水(太田龍太郎命名)の名を入れた歴史を例えば層雲峡の公園とかビジターセンターにも表示してください。 2004年9月開催の「太田龍太郎展」(ビジターセンター)では、「こんなすごい人がいたのか」お料理がいくらいいしくても景色がすばらしくてもこの歴史が加わればなお一層深みと幅が広がり、訪れる人が多くなるでしょう。
		・広大		
		・霊山碧水(現・層雲峡のこと)天下無双である(景観)		
北海道 札幌市	10	・自然環境が多様であること	・旭岳から黒岳への縦走登山をする	・登山道が荒れている ・キタキツネやエゾシカを道路沿いでよく見かける
		・山が連なっている景観	・温泉に入ること。	
北海道 札幌市	30回以上	・多様な動植物を観察できること	・遊歩道を散策したり、展望台から眺めたりする	・百名山等、一部の山岳地域への利用者の集中が問題ではないか。入山制限、入山料徴収、登山口へ通じる林道の車両通行を制限する等、オーバーユースの対策が必要
		・雄大な山岳風景	・登山	
		・バリエーション豊富な登山道網	・良質な泉質の温泉入浴	
北海道 札幌市	10回以上	・原始性のある自然環境		・登山道が荒れてきていること ・植物の踏みつけが進んでいること ・餌付けされた動物が増えてきていること ・登山口が奥まで整備されたため、どの山も誰でも登れるようになってしまったこと
		・雄大な山岳景観が楽しめること	・トムラウシなどの標高差のある山に登ること	
		・多種類の高山植物が豊富に見られること	・お花畑の中をゆっくり歩くこと	
北海道 札幌市	10回	・人手の加えられていない自然が豊富に残されていること		「何かおかしい、あるいは問題」 ・ゴミのポイ捨て ・汚物処理 ・登山者のモラルの低下 ・登山道が荒れているので整備してほしい
		・手付かずの自然がたくさんあるところ	・手軽に登山が楽しめるところ・・・旭岳・黒岳	
			・四季が楽しめる(春山～登山スキー等)	
北海道 札幌市	5回	・大雪山の自然は四季によって明確な変化があるところ	・層雲峡の紅葉を眺めること	
		・希少な動植物が生活しているところ	・冬の露天風呂(温泉)に長時間入り続ける	
？	？	・トムラウシ山頂からみた大雪連山の眺め、規模の大きさ	・山に登ること	
		・花の美しさ、規模の大きさ	・拓真館を含めた地上からの眺め	
			・麓の露天風呂から見る大雪連山の眺め、星の輝き、花の大群	
北海道 札幌市	4回	・様々な山があり、手つかずの自然に恵まれた風光明媚な景色が堪能できること	・各人の体力に合わせ、自然道を歩き、新緑や紅葉など季節を肌で感じる	・自然の中で、わずかなごみでも落ちているとがっかりします ・お互い、マナーを守って、ごみはすべて持ち帰ることを徹底したいものです
		・風情のある天然の温泉がたくさんあること		
		・ナギウサギやヒグマ、めずらしい植物など、北海道ならではの動植物がいること(なかなか出会うことはできませんが・・・)	・ゆったり、のんびり山の中の温泉につかること	
岩手県 盛岡市	20回	・大規模なお花畑	・利用者の少ない登山道を歩く	・シーズン最盛期の交通対策を十分に行う必要がある。特に、渋滞や排気ガスは多くの国立公園で問題になっているが、それに加えてCO2を排出する自動車を野放しにしておくのは問題である。自然とのつきあい方を学ぶ場である国立公園であるからこそ、環境行動への促しを率先して進めるべきである。そのためには、シャトルバスやパークアイランド、自動車のグループ利用の促進など、CO2排出を減らすという観点からの交通対策を更に進めるべき。又、公園内の宿舎についても、環境への配慮という点からの取り組み(グリーン認証、環境配慮への助成策など)を進める必要がある。
		・雄大な山岳景観		
		・大規模な原始空間	・広大なお花畑をゆっくり観賞する	

実施時期:平成18年5月25日～6月5日

実施方法:北海道地方環境事務所のHPにアンケートへの協力依頼を掲載